

(様式4)

情報公開文書

課題名 : C型慢性肝疾患のDAA治療後の発癌患者におけるサーベイランス及び治療法の検討

研究期間: 倫理委員会承認日～2022年12月31日

1. 研究の対象

2014年4月より2020年12月に当院にてC型慢性肝炎に対しインターフェロンを用いない抗ウイルス薬にて治療を規定通り行えた方で治療後経過観察中にがんを発症された方

2. 研究目的・方法

C型慢性肝炎に対してDAAと呼ばれるインターフェロンを用いない抗ウイルス薬での治療が2014年から本格的に開始されました。開始当初の治療成功率は85～90%でしたが、次々と新薬が登場し、現在では95%以上の成功率を認めております。しかし、治療成功後の経過観察中に肝臓だけでなく他臓器においてもがんの発現を来す方を認めるようになり、新たな課題が浮上したため、2018年に治療後がんを発症された方について、その傾向について検討を行いました。

今回は当院にて2014年4月1日～2020年12月31日にDAA治療を規定通り行えた方の中で、治療後経過観察中にがんを発症された方について、その後の治療経過等について再度検討を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

情報: 年齢、性別等の基本情報、血液検査の結果、CTなどの検査所見、病状の経過等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 肝臓内科 影山富士人(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

2021年10月19日作成